

# 情報リテラシー

単位数（時間数）：2 単位（60 時間） 必修/選択：必修 履修年次：1 年次 開講時期：前期

科目責任者（職位・氏名）：講師・牛渡亮

科目担当者（職位・氏名）：

---

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢  
看護の基礎的・専門的知識・技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：5

## ■ 授業概要

情報化が進んだ現代の医療の場において必要となる、情報倫理の基礎を学ぶとともに、データの理解と処理の基礎を教授する。具体的には、医療・福祉の現場で働くために必要となる情報関連のルールや各種権利について解説する。そのうえで、グループワーク（情報検索、分析、プレゼンテーション、相互評価）を通じ、保健医療におけるデータの処理に重要な視点を体験から学ぶ機会を提供する。統計処理の土台となる知識と、それらを活かしたプレゼンテーションの方法を理解・修得することで、3 年次科目「調査と統計」へとつなげる。

## ■ 到達目標

1. 情報倫理の基礎を身につけ、情報の適切な利用ができる。
2. Office の基本的な操作を身につけ、データを適切に分析することができる。
3. Office を利用し、情報を適切に表現することができる。

## ■ 教育内容

科学的思考の基盤、人間と生活・社会の理解

## ■ キーワード

情報倫理、Office 操作、データ処理、統計基礎、プレゼンテーション

## ■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

回	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	情報倫理の基礎Ⅰ	情報倫理とは	牛渡
2	情報倫理の基礎Ⅱ	インターネット利用の原則	牛渡
3	情報倫理の基礎Ⅲ	図書・情報検索と文献利用	牛渡
4	情報倫理の基礎Ⅳ	SNS とモラル	牛渡
5	Word 操作の基礎Ⅰ	講義：基本操作	牛渡
6	Word 操作の基礎Ⅱ	演習：文章作成	牛渡
7	Word 操作の基礎Ⅲ	講義：基本操作	牛渡
8	Word 操作の基礎Ⅳ	演習：レポート作成	牛渡
9	レポートスタイルガイドⅠ	講義：基本操作	牛渡
10	レポートスタイルガイドⅡ	演習：文章作成	牛渡
11	PowerPoint 操作の基礎Ⅰ	講義：基本操作	牛渡
12	PowerPoint 操作の基礎Ⅱ	講義：デザイン	牛渡
13	プレゼンテーション準備Ⅰ	講義：プレゼンの基礎	牛渡
14	プレゼンテーション準備Ⅱ	演習：プレゼン作成	牛渡
15	プレゼンテーション準備Ⅲ	グループワーク：発表と相互評価	牛渡
16	プレゼンテーション準備Ⅳ	演習：プレゼン作成	牛渡
17	プレゼンテーション準備Ⅴ	演習：プレゼン作成	牛渡
18	プレゼンテーション準備Ⅵ	演習：プレゼン作成	牛渡
19	プレゼンテーション発表会	演習：発表（相互評価）	牛渡
20	プレゼンテーション発表会	演習：発表（相互評価）	牛渡
21	Excel 操作の基礎	講義：基本操作	牛渡
22	アンケート調査入門	グループワーク：アンケート作成	牛渡

23	Excel 統計基礎 I	講義：基礎統計量	牛渡
24	Excel 統計基礎 II	演習：基礎統計量	牛渡
25	Excel 統計基礎 III	講義：クロス表	牛渡
26	Excel 統計基礎 IV	演習：クロス表	牛渡
27	Excel 統計基礎 V	グループワーク：アンケート分析	牛渡
28	Excel 統計基礎 VI	グループワーク：アンケート分析	牛渡
29	Excel 統計基礎 VII	グループワーク：アンケート分析 (相互評価)	牛渡
30	議論と総括	まとめ	牛渡

## ■ 履修条件

特になし

## ■ 成績評価方法

授業後の提出物 40%、複数回の特別課題 60%

## ■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

- ・テスト形式の課題は、オンラインで自身の点数がわかるようする。
- ・レポート形式の課題は、試験前にセルフチェックポイントを公開するため、全体へのフィードバックを予定してはいない。希望者は、事前にアポイントメントをとったうえで、科目責任者の研究室を訪れること。

## ■ 教科書

なし

## ■ 参考書・参考資料等

- ・富士通エフ・オー・エム株式会社（2022）『情報リテラシー』FOM 出版
- ・坂本伸二著（2015）『デザイン入門教室 [特別講義] 』SBクリエイティブ

## ■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

2 授業毎に、計 1 時間程度必要とする提出課題がある。あわせて、授業で学習したことは、積み上げ式に、後の学習内容の前提となるため、事後学習に注力すること。

## ■ 担当教員からのメッセージ

話を聞いているだけでは身につかない科目ですので、実際に挑戦しながら学びましょう。アンケート調査やプレゼンテーションの実践のなかで知識の定着を図る機会を設けますので、自分で試行錯誤しながら理解を深めていきましょう。

## ■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

研究室 21、ushiwata★iwate-uhms.ac.jp

オフィスアワーは特に定めませんが、事前に連絡して訪問してください。

(※メールの際は★を@にしてください)

## ■ 担当教員の実務経験の有無

無

## ■ 担当教員の実務経験

## ■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

無

## ■ 教員以外で指導に関わる実務経験者

## ■ 実務経験を活かした教育内容